



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 村 上 泰 啓
幹 事 小 原 一 眞 会 報 委 員 長 泉 浩 一

Rotary  Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
2020-2021年度国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

臨時増刊 Vol.1

2021-2-12

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
https://osakajonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

謹 賀 新 年

年頭のご挨拶



会長 村上泰啓

会員の皆様にご挨拶が遅れておりますが、臨時創刊の会報上にて新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方には、ご家族ともどもお健やかに良い新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2月2日、大阪府の緊急事態宣言が、3月7日まで1か月延長されたことが発表されました。大阪城南ロータリークラブは「大阪府の外出自粛要請期間中は休会とする」と理事会で決定しておりますので、予定通りですと3月12日が最初の例会開催日になると思います。

今年度は感染防止と充実したロータリー活動が両立する事を目指しておりますが、このような状況で休会が続きまして、会員の皆様には申し訳なく存じております。

休会が続きます中、ロータリークラブに関しいくつかのニュースがありますのでお伝えいたします。

- 1.大阪帝塚山ロータリークラブの60周年祝賀会が会員とOB、OGだけの会とされました。
- 2.2月2日地区より「台北国際大会はリアルでの開催を断念し、バーチャルでの開催となります」と連絡がありました。
- 3.豊原北区RCより「創立35周年記念式典は、台湾国際大会の変更により2021年5月14日に開催することに戻しました。できるだけ多くの会員、ご家族のご訪問をお待ちしています」とのことです。

昨年は皆様に会員アンケートを取らせていただきました、その会員アンケートを参考にクラブビジョン及び戦略計画策定委員会に諮りまして同ビジョンと計画を策定いたしました。このクラブビジョン及び戦略計画策定は「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブ作りに大いに役立つものと思っております。

2月も休会が続きますが、卓話担当の方々の卓話原稿や幹事報告等を今後の会報に掲載し、会員の皆様と少しでもコミュニケーションを諮って参りたいと存じます。新型コロナの影響が今後も続くと思われませんが、感染防止と充実したロータリー活動の両立を目指して参りたいと思っております。会員の皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、会員並びにご家族の皆様の御健勝と大阪城南ロータリークラブの発展を祈念しまして年頭のご挨拶といたします。

平和と紛争予防 / 紛争解決月間

◆ 年 男 の 辞 ◆

• 光信昌明会員

コロナのパンデミックによりロータリーは発足以来初めての試練を受けています。ポストコロナはどうなるのでしょうか。

暗いニュースばかりの日々ですが、医療の面では少し明るい光が見えています。

新薬や革新的な医療技術・機器の開発によって、医療は「完成期」、すなわち「人間が病気では簡単に死ななくなる時代」に入りつつあります。

殆どのがんは、特定の遺伝子に直接アプローチする「分子標的薬」などの画期的な薬が誕生したことで、2035年頃に治癒可能になるとみられます。不治と言われる糖尿病についても同じ頃には原因となる遺伝子がほぼ全て解明される可能性があります。

また、AIは画像診断の精度に関しては、すでに人間の医師を凌ぐレベルにあり、人間の五感を頼りにしてきた診療でも2030年頃までには、人間はAIの後塵を拝するようになります。AIによって薬の処方も変わります。例えば、同じ薬を処方する場合でも、患者の年齢や血圧、前回服用時の血中濃度などの情報をもとに統合的な判断を行い、量を0.2錠分減らすといったよりキメ細かい処方ができるようになります。この様なことがコロナにも活かされる未来が来ると信じています。

• 山本智重会員

今年是一年男として、「整える」年にしたいと思います。還暦が人生の一区切りだとすると、気力・体力ともに充実して12年後を迎えられるよう、始まりの年として、今ある自分のことを整えていこうと思います。

「整える」とは、これまで積み上げてきたものを棚卸しして整理するようなイメージです。伸ばすべきものは伸ばして、手放すべきものがあれば手放す。そしてそれを見極めるということです。

まず一つは、これまで関わりのあったお客様、仲間など、人との関係を整える。そして、仕事のやり方を整える。税制や経済情勢の変化、コロナ禍を転機に、自分の存在価値を見直そうと思っています。

最後に、趣味のゴルフでは、始めてからの20年間を振り返り、現在地を確認することで、自分の特性が何かをもう一度把握して、プレースタイルを整えていこうと思います。

年男だからといって気負うことなく、丑年らしく堂々と構え、焦らず慌てずゆっくりと、一つ一つ整える年にしたいと思います。

• 野村 篤会員

皆様、新年あけましておめでとうございます。今年で4回目の年男を迎えることとなりました。

入会からあつという間に1年(実働8カ月)が過ぎたように思います。

昨年、私個人の大きな出来事はロータリークラブに入会させて頂いた事。そして、訃報続きの1年でもありました。入会の直前に地元の同級生が亡くなり、夏には義兄のご両親が相次ぎ亡くなり、そしてもう1人同級生が闘病の末亡くなりました。

当クラブでも、大先輩でおられます西村五郎氏のご逝去され、悲しい出来事の多い年になってしまいました。

一方、入会後の例会等で皆様は、何もわからない私に優しくお声をかけてくださいます。若々しく明るく接して下さる姿に、元気をもらい新たなる出会いに感謝すると共に、私という人間そして不動産業の仕事を通して、「人の為になる・存在意義のある」ものを目指そうという思いに至りました。本年は丑年の男らしく愚直に、一步一步前進いたしますので皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。

• 泉 浩一会員

会社で受ける定期的健康診断でも数値が正常から経過観察、要検査と悪くなっていることを年々自覚させられております。それまでの年男ですと、自分の体は自分のものと健康に気を使うことなど意に介さず生活しておりました。しかし、今年4度目の年男を迎え、仕事上でも家庭内でも責任を背負うにつれ、自分の体は自分だけの物でないということをひしひしと感じております。

私は元来、出不精の人間です。自分の欲だけで行動すると消極的になってしまいます。ましてや今、この新型コロナウイルス感染拡大が収束に向かっていない状況だと、あえて積極的に行動を起こさないようになる人間です。今年年男を迎えるにあたり、ロータリーに入会した時の思い「人との繋がりを広げて大事にしたい」を改めて思い直し、仕事に家庭に趣味に、そしてロータリー活動に声を張り上げて、情熱の火を燃やしていこうと思います。